

にしだ昭二プロフィール

昭和44年 5月1日 七尾市石崎町生まれ

平成4年 愛知学院大学商学部卒業
衆議院議員 瓦力代議士秘書(10年間)

平成13年 七尾市議会議員 初当選(3期)

平成19年 石川県議会議員 初当選(3期)

平成27年 石川県議会副議長(第108代)

平成29年 自由民主党石川県第3選挙区支部長
衆議院議員 初当選(80,416票獲得)

国会 衆議院内閣委員会委員
衆議院農林水産委員会委員
原子力問題調査特別委員会委員
消費者問題に関する特別委員会委員
衆議院国土審議会豪雪地帯対策分科会特別委員

自民党 農林部会副部長
広報本部新聞出版局長
国土・建設関係団体副委員長

資格・特技 教員免許取得、相撲四段、ちゃんこ鍋作り



自民党石川県第3選挙区支部長

にしだ昭二 51歳

自民党は菅義偉 新総理・総裁のもと一丸となって、新型コロナウイルス対策、近年の大規模自然災害対策をはじめ様々な危機に対し全ての国民の皆さんの安心・安全な生活を取り戻すために全力で国民のための政治を進めてまいります。安倍政権が進めてきた取り組みをしっかりと継承し前進させます。国民の命と健康を守りつつ経済活動との両立を目指し全力で取り組みます。検査体制の充実、ワクチンの確保、そして経済再生を進め、ポストコロナ社会の構築に向け、集中的に様々な改革と必要な投資などの対策を進めてまいります。

ふるさととの未来のために!

あいさつ

7年8カ月もの長きに亘り総理・総裁としてリーダーシップを発揮し、困難な課題に国民とともに挑戦しつづけてこられた安倍晋三総理・総裁に感謝申し上げます。9月14日党大会に代わる両院議員総会にて、菅義偉 新総裁が選出されました。

菅 総理・総裁のもと私たちは自由民主党は一致結束し、世界中で猛威をふるう新型コロナウイルスに対し、これまでに取りまとめた新型コロナウイルス対策を実行し、すべての国民が安心した生活を取り戻せるように検査体制の充実、ワクチンの確保、経済の立て直しなど早期収束に全力を尽くします。

また、国民のための憲法改正、拉致被害者の1日も早い帰国、自助・共助・公助、そして絆の社会を実現するための規制改革、行政手続を速やかに実行するために不可欠なデジタル庁の新設、地方活性化対策、若い人たちが安心して暮らせる全世代型社会保障制度の構築や少子化対策、国益を守り抜くための外交・安全保障対策、国民の財産である電波の提供を受けた携帯電話大手3社の料金の値下げなど様々な課題に対し、「当たり前を見極め、大胆に」自由民主党は新体制で取り組んでまいります。

衆議院議員 西田昭二

このような時代だからこそ ふるさとを守る にしだ昭二さんの力が必要です

にしだ昭二さんは、1期生ながら自民党において農林部会副部長、広報本部新聞出版局長、国土建設関係団体副委員長とわが党の重要な役職を務められています。また、国会においては当選以来、内閣委員会、農林水産委員会、原子力問題特別委員会、消費者問題特別委員会とまさに地域や国民生活にとって大変重要な委員会に所属し全力で活動しております。その評価は、先日の総裁選挙に初挑戦した、私がいただいた石川県の党員予備選挙の大きな得票にも表れていると思います。これからも自由民主党には、誠実で実直な、にしだ昭二さんが必要であります。

今後とも、にしだ昭二さんとともに「公正で優しい」、「芯の通った」政治の実現を目指し頑張っております。

自由民主党前政務調査会長 岸田文雄



にしだ昭二の活動はコチラをご覧ください

ホームページ <http://www.nishida-syoji.jp/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/syoji.nishida.56>

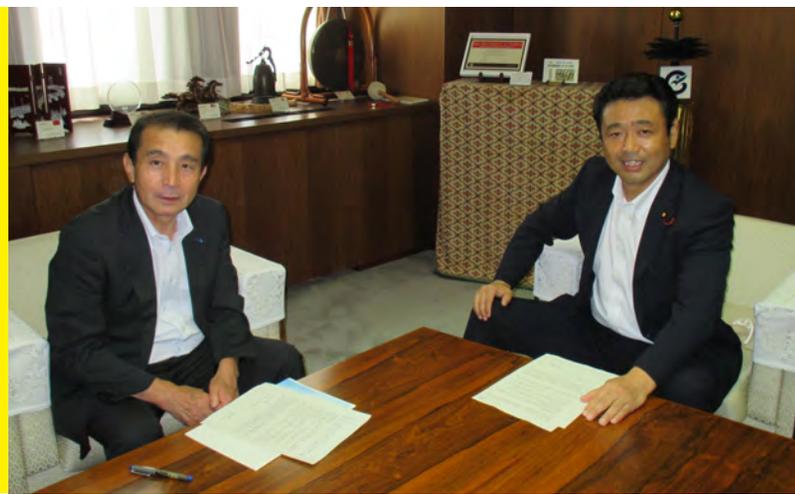
七尾事務所
〒926-0041 石川県七尾市府中町員外26番地
TEL: 0767-58-6140 FAX: 0767-58-6141

国会事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館523号室
TEL: 03-3508-7139 FAX: 03-3508-3439



にしだ昭二 検索

ふるさと 能登を守る 七尾の発展なくして 能登の再生なし



西田昭二議員の石川県第三選挙区は能登半島全域になります。
西田昭二本人の出身地でもあります七尾市の不嶋市長との対談を特集します。

社会・経済活動の新型コロナ禍からの完全復活

西田議員:今年には新型コロナウイルスが発生し、未曾有危機に直面しました。依然として感染者の発生が続いており、発生者が少ない七尾市でも、社会・経済活動への影響・打撃は大きいと思われます。国としても最優先課題として取り組んでいます。

不嶋市長:国・県からの感染予防への要請や地域経済の下支え、市民生活への支援対策などにしっかり呼応し、市独自の対策も講じており、取り組みは、現在進行形です。国の特別定額給付金などは、速やかにお届けできました。GIGAスクール、リモートワークなど通信環境の充実強化や学校などにサーモグラフィーの設置、公共施設などのトイレの洋式化、手洗いの自動水栓化などに取り組んでいます。感染防止と社会・経済活動の両立が大切です。完全復活に向け、引き続き、きめ細かく迅速に取り組んでいきますので、国の財政支援の充実を重ねてお願いします。



新しい時代を担う人づくり 誰もが活躍できる地域づくり

西田議員:七尾は私の生まれ育った街であり、市議、県議と仕事に取り組んでまいりましたので、思い入れも強い街でもあります。七尾市の発展なくして、能登の発展はないと思います。

不嶋市長:高齢化や人口減少で、地域の活性化や地域の活動継続が難しくなっています。七尾方式ともいえる「地域づくり協議会」が始動しています。各協議会では、地域福祉や防災・防犯など、地域コミュニティの維持活動や支え合いの活動を展開していただいています。ふるさと納税寄附金等を活用して、様々な取り組みを財政的にしっかりサポートしていきます。また、子どもたちは、未来からの留学生です。しっかり、子育て、学びの環境を整えなければなりません。子ども医療費の窓口完全無料化を令和3年度から実施すべく準備を進めています。学校の再編統合に伴う校舎の改築等は終わりましたが、一方で、既存施設の老朽化が進んでいます。トイレの洋式化などと合わせ、長寿命化対策を急ぎます。国の長寿命化対策の交付金制度を活用して、計画的に実施していきます。

西田議員:誰もが活躍できる街づくり、新しい時代を担うひとづくりは我が国の最重要事項です。今の財政状況では、すぐには難しいと考えますが、地方だけでなく、国の責任で、子育て世帯の負担軽減を図れるように取り組んでまいります。



七尾駅前の賑わい再生

不嶋市長:七尾市の喫緊の課題はパトリアの問題です。施設の内・外の大規模改修も始まりました。キーテナントの確保に苦戦を強いられましたが、いい方向に動き出しました。市として、市民の皆さんの活動・集いの場として、食に関する地域資源に磨きをかけ、新たな交流空間の創出と賑わい再生を図ることにしています。

西田議員:私は七尾駅前が活気のあったころを知っている世代です。七尾駅前の賑わいを再び取り戻すことが七尾市の発展の第一歩だと考えております。皆様の意見を聞き、皆様に喜んでいただけるパトリアになるように私も取り組んでまいります。

七尾市の為に石川県選出の国会議員は一枚岩

不嶋市長:西田代議士も含め、政権与党を担う県選出の国会議員は6人います。国会のそれぞれの委員会に属し、党務にも当たっていただいていると承知しています。心強く、ありがたい限りです。安定した政権の下で、国・県・市の緊密な連携があってこそ、様々な施策が形になります。石川県の発展のためには、本当に心強い限りです。変わらぬお力添えを重ねてお願いします。

西田議員:七尾市の発展の為にともに頑張っていきましょう。

コロナに関するお困りのこと、ご質問・ご意見等は、
自由民主党石川県第三選挙区支部 支部長 西田昭二事務所まで

〒926-0041 石川県七尾市府中町員外26番地 TEL: 0767-58-6140 FAX: 0767-58-6141